藝迎奉納

満次郎の会　第一回京都公演

日時◆平成27年
5月9日(土)
14時開演
13時開場

会場◆金剛能楽堂

主催 満次郎の会
http://manjiro-nohgaku.com

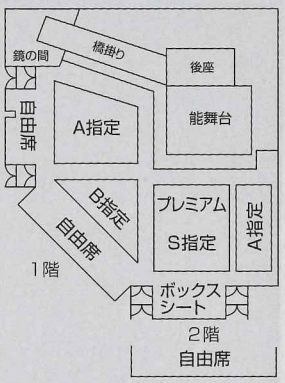
満次郎の会 第1回京都公演

『満次郎の会』も東京でスタートして7年目を迎え、昨年は第１回大阪公演を開催、本年は念願の第１回京都公演を開催する運びとなりました。
舞台内容の充実とともに、ロビーを含めたおもてなし空間のご提供を目指し、当会のコンセプト「いかに楽しんでいただくか」を京の都でも実現するべく様々な趣向を凝らしております。
皆様のご高覧を心よりお待ち申し上げております。

■日時　チケット発売日 3月2日(月)

平成27年 **5月9日(土)** 14時開演/13時開場

■料金



プレミアム席	11,000円（お土産付き）
S指定席	9,000円
A指定席	7,000円
B指定席	5,000円
自由席	4,000円
※30歳以下学生	2,000円
ボックスシート	30,000円

※1～4名様まで。電話予約のみ受付ております。

■チケットお申込み

○電話：満次郎の会

03(3655)3241 ※平日9時～18時

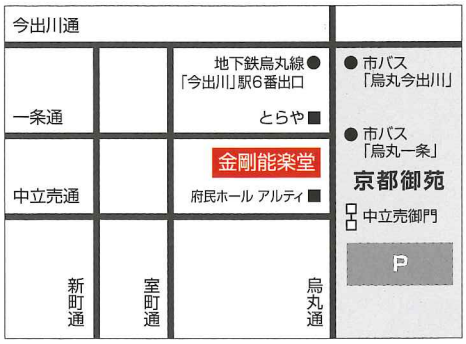
○インターネット：カンフェティ

Confetti（カンフェティ）
http://confetti-web.com

■場所

金剛能楽堂

〒602-0912 京都市上京区烏丸通中立売上ル
TEL(075)441-7222



市営地下鉄烏丸線「今出川」駅下車、6番出口より南へ徒歩５分
市バス「烏丸今出川」停留所より南へ徒歩５分
駐車場はございませんので、京都御苑の一般有料駐車場をご利用ください。

<番組>

能舞	「宴」(創作)	舞	辰巳満次郎
		笛	一噌　幸弘
舞囃子	「小袖曽我」	曽我十郎	辰巳大二郎
		曽我五郎	辰巳　和磨
狂言	「隠狸」	太郎冠者	野村　万蔵
		主	小笠原　匡
仕舞	「三笑」		石黒　孝
	「融」		大坪喜美雄
一調	「放下僧」	謡	高林白牛口二（喜多流）
		大鼓	亀井　広忠
仕舞	「弱法師」		宝生　和英
能	「望月」	小沢友房	辰巳満次郎
		望月秋長	福王　和幸
		安田友春 妻	山内　崇生
		安田花若	片桐　賢
		笛	一噌　幸弘
		小鼓	曾和　正博
		大鼓	亀井　広忠
		太鼓	前川　光長
		後見	宝生　和英
			和久荘太郎
		地謡	大坪喜美雄
			武田　孝史
			広島　克栄
			野月　聡
			水上　優
			澤田　宏司
			東川　尚史
			辰巳大二郎

※17時頃終了予定

<解説> 望月

信濃の豪族、安田友春は従兄の望月秋長と口論し討たれてしまう。多くの家来たちも散り散りになり、小沢友房も道中に命を狙われる事を察知し、近江守山の宿で甲屋の亭主となる。そこへ幼い子どもを伴った女が泊まるが、主君友春の妻子と気付いた友房が名乗り出ると、互いに再会したことを喜び涙に咽ぶ。偶然、同じく宿へ立ち寄った客人が望月であることを知った友房は、千載一遇の好機とみて策を練り、妻を宿場に流行る盲御前に仕立て、酒宴をせんと望月の座敷へ向かう。妻子は仇討ちで有名な曽我兄弟の物語を謡い、さらに花若は羯鼓を打ち舞い、友房も急拵えに獅子を舞う。秘曲の面白さと酒に酔い臥した望月に主従は飛びかかり、ついに長年の本望を遂げる。これほど芸尽くしのドラマティックな能は無いと言える。流儀によって獅子の扮装にも工夫があるが、この獅子の舞は特別な重い習い物とされている。

辰巳満次郎プロフィール

シテ方 宝生流能楽師。神戸生まれ、大阪出身、東京在住、住所新幹線・・・。国内外で公演・講座多数、能楽普及に励む。関西唯一宝生流定期能「七宝会」を主催。平成23年度文化庁文化交流使。重要無形文化財総合指定保持。公益社団法人宝生会理事。伝統を重んじつつ、自然回帰をも体現する、正統派の異端児として活躍する。

◎主催：満次郎の会　撮影：瀬野匡史　書：久保田吟水　ロビー装花：花狂い・熊野寿哉